

テラヘルツ光サンプリング解析システムに 高周波数分解能オプション登場!!

Beyond5G/ADAS向け
周波数特性評価ソリューション

伝達特性
複素誘電率
測定

次世代通信材料

電波吸収体、ポリマー材料、メタマテリアルなどの

周波数特性評価に!



ミリ波～テラヘルツ波の測定をコンパクトに実現

- 高周波数分解能380MHzを実現
- バンド切り替え無しに、広帯域(30GHz～2THz)を一括測定
- 広帯域をスキャンスピード40msの高速掃引
- 透過／反射測定系の配置、キャリブレーションが容易
- リモートプログラミング機能による2Dマッピング測定が可能

TAS7400TS基本構成



発生モジュール TAS1120 検出モジュール TAS1220

NEW



高周波数分解能オプション PYSI74-10MNIS

NEW

タイムドメイン測定



SHT-210067 (透過モジュール) + SHT-710068 (分光測定ベース)

透過測定



SHT-210068 (反射モジュール) + SHT-710068 (分光測定ベース)

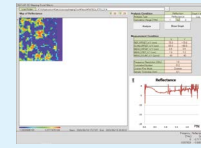
反射測定

フーリエ変換測定



SHT-710122X04 (分光イメージング光学セット) PYSI74-08MNIS (Automatic Control Measuring Option)

Automatic Control Measuring Option



測定性能

NEW

TAS7400TS + 高周波数分解能オプション

周波数分解能	380MHz ^{*1} 、1.9GHz、7.6GHz
スループット	40ms/scan ^{*1} 、200ms/scan
周波数精度	±5GHz (周波数: 0.557THz) ^{*1} 、±10GHz (周波数: 1.41THz)
測定項目	透過率、反射率、位相差、複素誘電率、誘電正接 (tanδ)

※1 高周波数分解能オプション搭載時

テラヘルツ発生モジュール TAS1120 (低域仕様)

方式	光伝導アンテナ
SNR=1領域 ^{*2}	0.03 to 2THz
入力光ファイバ・コネクタ	φ3mm 1550nm 偏波保持型光ファイバ (長さ: 1.5m)
寸法 (ファイバピグテールを除く)	55mm × 20mm × 20mm 以下

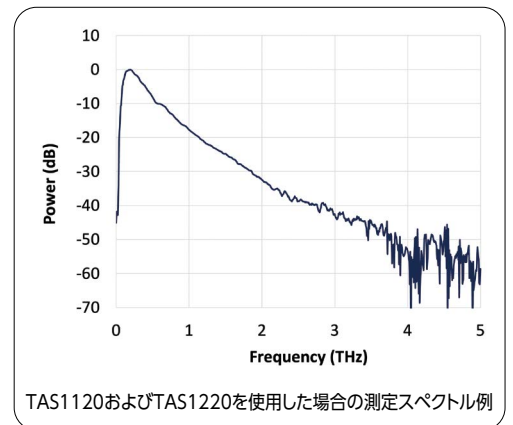
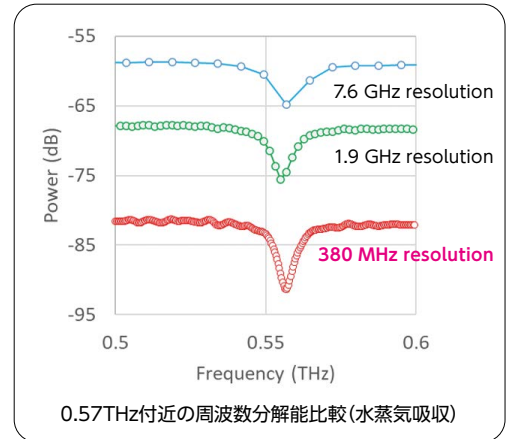
※2 検出器 TAS1220 にて、周波数分解能7.6GHzで測定の場合

テラヘルツ検出モジュール TAS1220

NEW

方式	光伝導アンテナ
ダイナミックレンジ (ピークレベル)	≥50dB (発生器: TAS1120) (分解能7.6GHz)
TIA感度	9.7 × 10 ⁶ V/A
TIA周波数帯域 (-3dB帯域)	500kHz
入力光ファイバ・コネクタ	φ3mm 1550nm 偏波保持型光ファイバ (長さ: 1.5m)
寸法 (ファイバピグテールを除く)	55mm × 20mm × 20mm 以下

●製品仕様および外観等は、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。



ADVANTEST

<https://www.advantest.com/>

株式会社アドバンテスト

本社事務所
〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-6-2 新丸の内センタービルディング
TEL: 03-3214-7500(代)

●お問い合わせ：新事業推進室

E-mail: info_t@advantest.com



詳しくはWebへ